

令和7年度

かごしま農福連携 技術支援者育成研修 受講者募集！！



農福連携技術支援者とは、農業と福祉に関する実務的な知見を有して、農福連携を現場で実践する手法を具体的にアドバイスする専門人材のことです。修了試験を含む全ての研修課程を受講し、農林水産省から、必要な知識と技能を身につけたと認められた方は、研修修了者となり、「農福連携技術支援者」（農林水産省認定）として活動することができます。

参加対象

農福連携の支援に関わっている方、またはこれから関わろうとする方

※農業者、障害福祉サービス事業所職員、自治体職員（OB含む）、JA等関係機関・団体職員、特別支援学校等の教諭等

定員

20名程度

参加費用

無料

※離島から参加される方に対する旅費の助成制度（補助率3分の1以内、その他要件あり）がありますので、事前にご相談ください。

申込方法

二次元コードもしくは以下URLよりお申し込みください

申込みURL：<https://forms.gle/NS92o98BNw8RgSoz9>

※希望者多数の場合、調整させていただきますのでご了承ください



締切

9月26日（金）17時 ※時間厳守

受講者 決定の連絡

申込者全員に10月3日（金）までにメールでご連絡いたします

※連絡がない場合は、下記問合せ先までご連絡ください

講師

高草 雄士

ノウトク（農福連携特例子会社連絡会）代表
一般社団法人ノーマポート 代表理事



農林水産省主催の農福連携技術支援者育成研修や自治体向けセミナー等の講師を担当し、農福連携の啓発に注力する。企業参入型の農福連携においては、障害をお持ちの方が安心して安全に働ける環境づくりだけでなく、障害特性に合わせた成長機会の提供並びに自己実現を重視し、その普及啓発に努めている。

牧原 知広

社会福祉法人白鳩会 総務主任



農福連携のパイオニアとして、障害者とともに多様な人たちが農業を通じて活躍できる環境づくりを行う。白鳩会と農事組合法人根占生産組合が運営する花の木農場では、レストランやカフェ、直売所などを運営し、多くの地域住民が訪れる交流拠点としての役割も果たす。栽培から加工、販売まで一貫して実施する6次産業化に取り組む。「ノウフク・アワード2020」グランプリ受賞。

田中 基次

株式会社リーフエッジ
株式会社あまみあくり 代表取締役



琉球大学農学部、信州大学医学部保健学科卒業後、作業療法士に。沖縄の精神科病院で病棟OT等に従事。奄美大島移住後、精神科訪問看護ステーション勤務を経て、あまみん（就労継続支援B型）を起業。農福連携で6次産業化やジェラート等の製造販売から、その余剰作物や残渣を活用したアロマオイル製造、ボカシ肥料として畑に還す島内循環型農業の確立に取り組む。農林水産省農福連携技術支援者3期生。

茶園 武志

株式会社EN WATER FARMS 代表取締役



就労継続支援B型事業所を併設し、障がいのある方々が日常的に農作業に従事する。水耕栽培という整った環境の中で、支援技法・作業マッチング・安全配慮などが体系的に行われており、栽培品（小松菜など）を原料とした餃子・スムージーなどの商品開発にも取り組む。「農＋福＋商」の複合的な経営モデルとして、地域の高齢者や子どもも巻き込んだ交流イベントや開かれた農園づくり、まちづくりを展開中。



主催：鹿児島県農政部 経営技術課 経営体育成係
問合せ先：NPO法人たがやす（担当：天野）

☎ 080-5257-3091 ✉ nouhuku.tagayasu@gmail.com

研修概要

研修は、農福連携技術支援者として必要不可欠な基礎的かつ実務的知識を習得する座学講義（eラーニング）の「第1講座」、実際の現場で必要となる実務的な技法を習得する座学講義・グループワーク・実地研修・修了試験の「第2講座」の二部構成で実施します。

オリエンテーション

10月 9日(木)10:00～11:00

(オンライン開催)

10月23日(木)14:00～15:00 ※いずれかの日程でご参加ください

第1講座

座学講義（eラーニング）・確認テスト

受講期間：10月24日(金)～11月14日(金)

内容：①農福連携概論、②社会福祉や障害者雇用・障害福祉サービス事業等に関すること
③農業や農業経営等に関すること、④確認テスト

※各自が上記の受講期間中の視聴可能な時間に受講し、かつ、確認テストまで受けて、回答を提出してください。受講期間中に確認テストの回答が提出がされなかった場合、又は確認テストの結果、必要な知識を身に付けたと認められない場合については、第2講座を受講することができませんので、ご注意ください。



第2講座

座学講義・グループワーク・実地研修・修了試験

実施期間：12月2日(火)～12月5日(金) ※全日程の参加が必須です

会場：ホテルウェルビューかごしま（鹿児島市与次郎2丁目4-25）

実地会場：株式会社EN WATER FARMS（鹿児島市川田町2023-1）

※実地会場への移動には、バスを用意しております

①12月2日（火） 9:00～16:30

【開校式・自己紹介】

【座学】障害特性に対応した農作業支援技法（講師：牧原知広氏、田中基次氏）



②12月3日（水） 9:00～17:15

【座学・実地研修】農作業における作業細分化・難易度評価・作業割当ての技法（講師：高草雄士氏）

③12月4日（木） 9:00～17:15

【実地研修】農作業における作業細分化・難易度評価・作業割当ての技法（講師：高草雄士氏）

④12月5日（金） 9:00～16:00

【実地研修】障害福祉サービス事業の運営の実務（講師：茶園武志氏）

【総括】農作業における作業細分化・難易度評価・作業割当ての技法（講師：高草雄士氏）

【修了試験・閉校式】

注意事項

- (1) 第2講座では、ビニルハウス内での作業も想定されるため、体調面、体力面において不安のある方の受講は控えていただきますようお願いいたします。
- (2) 第2講座の最終日に実施する修了試験を受け、必要な知識と技能を身に付けたと認められる受講者を研修修了者として認定します。
- (3) 農福連携技術支援者（農林水産省認定）は、国家資格ではありません。



主催：鹿児島県農政部 経営技術課 経営体育成係

問合せ先：NPO法人たがやす（担当：天野）

☎ 080-5257-3091 @ nouhuku.tagayasu@gmail.com